



INFORMATION SHINGO No.190



しんごう

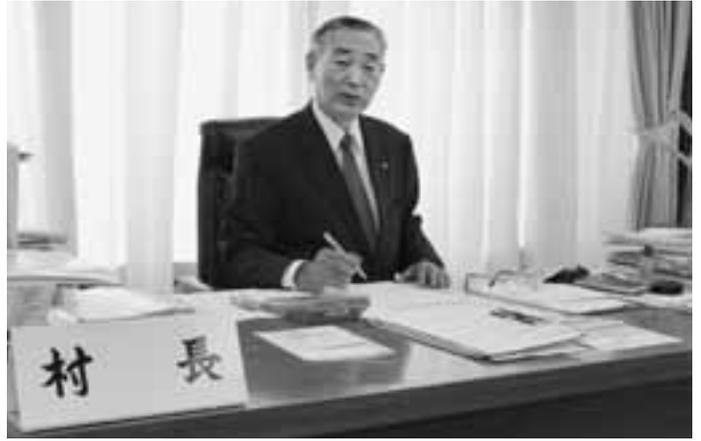
2012 (平成24年)
JANUARY

発行/新郷村 編集/総務課 〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111
新郷村ホームページ <http://www.vill.shingo.aomori.jp>



あいさつ

新郷村長 須藤 良美



2012年の新春を迎え、明けましておめでとうございます。村民の皆さんにとっては良いお年をお祈り申し上げます。昨年のお正月は忘れもしない大雪災害が発生し、たくさんの方が倒木し、村のほぼ全域が停電となりました。山崩れもあり、積雪や倒木で寸断された道路もあり、我々がかつて経験したことのない、大災害でありました。

そして、3月11日は東日本大震災が発生。三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震と大津波は甚大な被害をもたらしました。死者・行方不明者は太平洋沿岸を中心に1都1道10県で1万9千名を超え、日本中が深い悲しみに包まれました。この地震と津波により、東京電力福島原子力発電所では原子炉内の圧力容器、格納容器、各配管などが損壊。その結果、大量の放射性物質が飛散し、史上例を見ないほどの大規模の原発事故へとつながりました。住民は避難を余儀なくされ、ふるさとや家を失い、家族や友人と離ればなれとなり、街は消え、ひとの姿さえ消えました。今も生活の基盤の場所さえ失っている状況です。

7月には新潟・福島豪雨が大きな被害をもたらしました。両県では多くの観測地点で観測史上最大となる降水量が確認され、一時間当たり最大降水量100ミリ以上の豪雨により河川堤防の決壊、土石流、地滑り等が発生しました。本村をはじめとする県南地方も9月の台風15号により大きな被害を被りました。降り始めからの総雨量は戸来で158・5mm。水田の冠水や埋没、林地斜面崩壊等に見舞われました。未曾有の被害をもたらした大災害は、今なお、被災地に刻まれ、多くの方々は仮設住宅で困難な生活を余儀なくされております。幸いにして、本村は人命に係る災害はなかったものの防災に対する心構えと備えを再認識させられた年でした。被災された方々には心よりお見舞いを申し上げ、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。このよくな状況の中で、村民の皆さんが力を合わせてがんばったことに対して、衷心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、新郷村は農林業あつての村です。美しい森をつくり、おいしい水をつくり、立派な土づくりを農林業の原点とし、今年もみなさんと共々がんばってまいります。

国は昨年、農家救済の目玉として戸別所得補償制度を導入しましたが、農家の満足する結果には至っておらず、現在、TPP（環太平洋自由貿易協定）への参加協議を進めようとしています。農業経営の規模を拡大し、競争力を高めようとする国の施策は、狭い国土、少ない耕地という現状の中でどうして、アメリカ、オーストラリアと対抗できるのでしょうか。我が国のTPP参加は米作り農家を窮地におとしめ、農村、山村を崩壊させます。我々は、元氣のあるふるさと、豊かなふるさとをつくり、美しい農村、山村を守っていきます。村では今、「有機の里づくり」や「きのこの里づくり事業」を進めており、豊かで元氣のある長寿の村をめざし、むらづくり実行委員会のもとで、関係機関のご指導で新しい村づくりを進めております。農林業を根幹とする新郷村を誇りをもって、がんばっていかねばなりません。今年、諸事業を若干申し上げます。生活支援事業や子ども支援、学童保育、商店の活性化事業、村内の道路整備関係については引き続き、実施したいと思っております。新作物として導入した自然薯、郷のきみ、葉草（甘草）は成分、販売価格等、総合的に検討し、適地適作物としての可能性を検討してまいります。

また、山村間伐事業の山主負担は、全額村負担として、美しい山林づくりをより一層進めます。安全安心な生活環境を進めるため、生活道路の利便性向上や交通安全施設整備にも努め、関係機関の指導のもと、交通事故死ゼロの記録を更に伸ばします。

更に福祉の向上にも努めます。高齢者の冬対策について検討を重ね、生きがいのある福祉に努める他、学校教育環境の整備充実やそして旧川代小学校、旧西越保育所の跡地の有効活用の検討に入ります。

観光事業については、恵まれた観光資源のPRや県、八戸大学総合研究所等の協力のもとで魅力あるおみやげ品や郷土料理開発により地産地消をより一層高めていきます。そして八戸市を中心とした八戸圏域定住自立圏の形成に向けて諸事業を各市町村連携のもと、推進し、村の活性化につなげてまいります。

社会経済情勢を取り巻く環境は厳しいものがございますが、限られた財源を持って村民サービズ低下にならないように職員共々がんばってまいります。今後共よろしくお祈り申し上げます。新年にあたってのあいさついたします。

新年のご

新郷村議会議長

東 利 昭



新年明けましておめでとございます。村民の皆様におかれましては良き年でありますようにと、願いと希望をもって迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は大雪による停電に始まり、地震、津波、台風といった自然災害の多い年でありました。人の力、能力は自然の力には及ぶところでなく、その災害の恐ろしさをあらためて感じました。

3月11日の東日本大震災。多くの尊い命を奪い、負傷者も多数でました。そのうへ、家屋等、数多くの財産を破壊しました。衷心よりご冥福をお祈りすると共に、お見舞いを申し上げ、一日も早い復旧復興を願う次第であります。

加えて東京電力福島第一原発の事故は過去に例のない、最も恐ろしいことです。放射能漏れは人間のみならず動植物にも大きな悪影響を及ぼし、大変なことになるのではないのでしょうか。目に見えない臭いもない放射線。

専門家や関係機関においては除去作業に専念し、苦慮しているようですが、未だに解決に至っておりません。先の見えない状況であります。

このため東北地方一帯、風評被害により特に農畜産業は大きな打撃を受けました。我が村も例外ではありません。農産物等の価格の下落によって大損害を被りました。

多くの台風も上陸し、各方面に大きな被害をもたらしました。中でも台風15号は県南地方に大きな爪痕を残しました。特に馬淵川周辺の町村、集落にあつては、大洪水、崖崩れ等大きな被害を受けました。村内においても南部町等、馬淵川流域沿いの程ではないですが、かなり被害があり、まだ復旧に至っていないところもあります。いち早くの復旧を願うものであります。

次に明るい話では、全国民に感動と夢を与えてくれた「なでしこジャパン」の活躍。そして県民駅伝競走大会では入賞は残念ながら出来ませんが、村代表の選手のガンバリも見逃すことはできません。今後の活躍に期待するものであります。

次に社会情勢であります。政治経済は不安定で不況が長引き、行財政の厳しさが増すばかりであります。政府においては残念ながら環太平洋洋経済連携協定(TPP)交渉への参加を表明いたしました。その前に足腰の強い農林水産業を構築し、農山漁村を再生させることではないでしょうか。海外から安い農畜水産物を大量に受け入れたら、農業を基幹産業としている町村にあつては崩壊する恐れがあります。昨年11月、町村議長会全国大会においてTPP協定に改めて反対する特別決議をいたしました。

村においても数々の諸問題をかかえております。特に少子高齢化、人口減少に歯止めのかからない状況、過疎化が進み、農業にあつては高齢化による担い手不足、それに肥料、農薬、農業資材の高騰。販売価格は不安定で農家経営を大きく圧迫し、深刻な状況であります。

そこで思い切った農業政策を確立するべきであります。そして元気で活力ある村を取り戻さなければなりません。そのための政策として「新郷

むらづくり実行委員会」を設立し、農業振興のみならず、幅広く福祉、観光、教育、文化等、専門家を交えて検討し、推進しているところであります。

その例として昨年7月、医薬品製造販売大手の新日本製薬株式会社と甘草研究栽培協定を結び、薬用植物「甘草」を試験栽培し、生育状況は順調であり、期待しているところでもあります。また、最初が高齢者の方々の生きがい対策で始めた「きのこの里づくり」もその一つであり、今では大きな成果をあげております。

議会としては議会運営の活性化を図り、円滑な議会運営に努め、村の山積する課題等について村民との対話を重視し、村政に反映させていく考えであります。

また、議員意識の向上を図り、精進し、厳しい社会環境であります。誰かが明るく健康で豊かな暮らしができる村づくりのために全力で頑張つてまいります。

何卒、村民の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。

災害への備え 地域の連携

新春恒例の「新郷村消防団出初式」が1月8日、金ヶ沢通りなどで行われ、消防団員が機械器具点検や分列行進を披露し、士気を高めました。

厳しい冷え込みの中、村内全分団から164名が参加し、消防車両9台・小型動力ポンプ7台が出動。畠山賢悦団長の総指揮により須藤良美村長が整列した団員の服装や車両、資機材の状況について観閲しました。ラッパ隊の演奏に合わせ、団員は美郷館前から役場前まで一糸乱れぬ分列行進を実施。勇往邁進の気概を披露しました。

式典では須藤村長が「職務の重大さを自覚し、村民の負託に応えてほしい」と訓示しました。



生涯学習社会の実現をめざして テーマ:「食」



炉端でくしもち 試食コーナー

村民憲章推進大会「生涯学習フェスティバル」が1月7日、美郷館で開催されました。大会は二部構成。第一部は、村民憲章推進作文入賞、スポーツ賞、文化賞の表彰が行われ、30名に表彰状が手渡されました。

第二部は、「生涯学習フェ

スティバル」、そば好房鬼蓮庵、木村菓子店、朝市工房「福ふく」等の協力でそばづくり体験やうんきんづくり体験、布ぞうりの実演・体験等、多彩なプログラムが展開されました。

今年も昔ながらの「炉」を設置。それを囲んで村連合婦人会が丹精をこめてつくったくしもちに来場者は舌鼓を打っていました。しんごう保育園の食育展示（試食コーナー）や手作りおもちコーナーも大好評。スタッフのていねいな指導のもと、筒形ロケットやポンポンジャンプを笑顔でつくっていました。



バターづくり&ホットケーキづくり体験

「正しく理解し、正しく知る」ことが重要

12月16日、美郷館において「原子燃料サイクル意見交換会（青森県、経済産業省資源エネルギー庁等主催）」が開催され、およそ50名の出席者が核燃料サイクル事業への理解を深めました。

この事業は原子力施設が立地する周辺市町村の住民に核燃料サイクル事業への理解を深めてもらうと、1989年から開催されています。

交換会は講演「放射線の基礎知識」、原子燃料サイクルについての説明、意見交換の3部構成。講演講師の弘前大学被ばく医療総合研究所の床次眞司教授が放射線の種類と性質、放射性物質による環境への影響、放射線による人体への影響等についてわかりやすく解説しました。説明では青森県エネルギー



ギー総合対策局原子力立地対策課課長代理天内章司氏や経済産業省原子力安全・保安院地域原子力安全統括管理官新井憲一氏らが原子燃料サイクル政策と安全対策や同事業の現状についてプロジェクト等を活用しながらいいねいに説明しました。

意見交換では東日本大震災の東京電力福島第一原発事故に関連する質疑が参加者から続出。県の担当者らに原子力の防災やサイクル技術の確立について見解をただしました。

正しい食生活の普及に尽力

12月22日、村食生活改善推進委員会の鹿島千恵子会長（郡司）が地域健康づくりの推進に献身的に活動した功績に対し、県庁において県健康づくり事業功労者として表彰されました。

役場村長室で受賞の報告を受けた須藤村長は「日頃の地道な活動が高く評価されたことは喜ばしいこと。今後も村民の健康増進のため活動を継続してほしい」と期待を寄せていました。



村の更なる発展を めざそう

「新郷村新春の集い」が1月14日、美郷館で行われました。

集いでは須藤村長が「皆さんのご協力を頂き、村づくりをより一層推進していきたい」とあいさつ。続いて県企画調整課天間俊介氏が「県内のパワースポットについて」、新郷郵便局長（防災士）豊田孝夫氏が「地域と家庭における防災について」と題し、それぞれ講話しました。約120名の参加者は東利昭議会議長の音頭により乾杯し、新年への決意を新たにしました。



健全な子どもを育成するために

1月7日、美郷館において「平成23年度新郷村連合PTA研究会」が開かれました。開会行事においてPTA活動に貢献した三名に根坂正光会長から表彰状を贈呈。主催者あいさつに続き、須藤良美村長が「地域の宝である子どもたちの育成にはみなさんの力が不可欠」と祝辞を述べました。

八戸市青葉湖展望交流施設

「山の楽校」校長の岩崎光宏氏による「やっぱり田舎って良いよなあ〜新郷大好き人間めざして」と題した講演が行われました。岩崎氏は健全な子どもの育成にはお互いを認め合う社会が必要と強調。92名の参加者に「人が人らしく生きる場所」の「田舎」の良さに再確認する必要があると呼びかけていました。



高めよう 防災力

12月18日、役場庁舎前で村消防団第8分団・荒巻（滝沢和雄分団長）への小型動力ポンプの配置式が行われました。同ポンプが老朽化したことによるもので20年ぶりの更新。配置式では、須藤村長から畠山賢悦消防団長へ新ポンプの引き渡しが行われた後、団長から分団へ配置宣言。村長と団長の訓示の後、分団を代表し、長井進部長が「配置いただいたことは感激に堪えない。今後も地域住民の生命と財産の擁護に全力を注ぐ」と高らかに宣誓しました。



地域の安全を願い餅つき

五戸地区防犯指導隊西越支隊（川代光納支隊長）は、12月25日、「安全安心まちづくりもちつき大会」を川代支隊長宅で開催しました。18回目となる今回は隊員やその家族、新郷駐在所長等およそ20名が参加。隊員達が持ち寄った30

kgの餅米に心を込めて杵をつきました。

できあがったお供えや切り餅は防犯活動への理解と協力を要請しながら管内の温泉施設や商店等12箇所にて隊員たちが配布しました。



10組の親子が調理に挑戦♪



1月8日、「親子でクッキング&ランチ」（あいあい学級）が山村開発センターで開かれました。こどもとその保護者がアンパンマン巻き寿司、ひつつみ、フルーツヨーグルトの3品の調理に挑戦。野菜

ソムリエの前嶋かえでさんのていねいな指導のもと、笑顔で調理しました。

親子で協力しながら完成させたごちそうは、さっそくみんなで試食。食育の大切さを再確認したようです。

好評販売中！

バレンタインデー、ひなまつりのお祝い、ホワイトデー、ゴルフコンペなどスポーツ大会の景品、各種お祝い事などに「入浴回数券」は、いかがですか？

ただいま、新郷温泉館ではギフト用にラッピングしている3種類の回数券を販売中です。ぜひ、ご利用ください。

- ① 11700円（39枚綴り）
 - ② 3900円（11枚綴り）
 - ③ 2000円（11枚綴り）
- ※③は村内在住の65歳以上の方への販売となります



☎ 新郷温泉館 TEL 78-3050



善意の寄贈

12月27日、村観光協会(平葭哲雄会長)は八戸法人五戸支部(金澤孝吉支部長)よりテント一式の寄贈を受けました。

これは同支部の地域貢献事業の一環。村役場で行われた贈呈式では須藤村長等から見守る中、平葭会長が金澤支部長より目録を手渡されました。テントは幅3.6メートル、奥行2.4メートル。村内の様々なイベントで使用される見通しです。

感性豊かなすばらしい作品

第37回中学生作文コンクール(東北電力主催)において、野沢中学校2年の細野汐莉(ほその・しおり)さんの作品が秀賞に輝きました。

コンクールには東北6県と新潟県の中学校552校から2万2千編を超える応募があり、秀賞は最優秀賞、優秀賞に次ぐ賞。県内からは、2作品が選ばれました。

12月12日、青森市で行われた表彰式には、父親の竜也さん、工藤史子教諭と一緒に出席し、賞状を授与されました。題名は「今度のホットケーキ」



「キ」。中学校に入学するまで一緒に暮らしていた祖父母との生活を振り返り、祖母とのホットケーキにまつわる幼い頃の出来事を成長と共に後悔している真情を吐露。かけがえない祖父母への思いを『今度祖父母の家に行くときは、私がホットケーキを作ろう』と綴り、『あの家に二人がいる、その空間が私は大好きだ』と結んでいます。

細野さんは「受賞を契機に書くことに更に興味がわいてきた。来年もぜひ、応募したい」と笑顔を見せていました。

平成24年度の住民税申告相談について

◇場所

山村開発センター中会議室

◇時間

午前8時30分～午後4時

左記日程により住民税申告納税相談を実施しますので、該当する方は申告してください。なお、青色申告をしている人・税務署に確定申告をする人・給与所得のみで年末調整が済んでいる人は、住民税申告を行う必要がありません。

また収入がなくても、申告が必要な場合があります。

▽国民健康保険税の軽減を受ける場合

▽福祉年金や子ども手当を受給している場合

▽国民年金の免除申請をする場合

▽所得証明書、非課税証明書が必要な場合

詳しくは税務グループまで問い合わせください。

TEL 78-2111 内線503

月 日	集 落 名		
	午前	午後	
2月	13日 月	中野平・大欠平	松木 田
	14日 火	新 町	下 通 り
	15日 水	中通り・館向・丹内沢	館神・大久保
	16日 木	中 里	田中・沢口
	17日 金	鹿 田	鹿 田
	20日 月	扇ノ沢	扇ノ沢
	21日 火	扇ノ沢	未申告者
	22日 水	羽井内	小 坂
	23日 木	上 柵 棚	上 柵 棚
	24日 金	下 柵 棚	長 峯 代
3月	27日 月	川 代	川 代
	28日 火	滝沢・一ノ沢	未申告者(午後6時まで)
	29日 水		
	1日 木		
	2日 金	荒巻・長崎	大畑・樺ノ木
	5日 月	田茂代・水沢	女ケ崎
	6日 火	間 明 田	釜坂・浮口
	7日 水	平	横 沢
	8日 木	崩・大谷地	郡 司
	9日 金	西越田中	中 崎
	12日 月	西 越	西 越
	13日 火	堂ケ前	堂ケ前
	14日 水	未申告者	未申告者(午後6時まで)
	15日 木	未申告者	未申告者

お知らせ

問 問い合わせ
H ホームページ
申 申し込み
F ファックス

小さな掛金で

大きな補償

スポーツ安全保険は、アマチュアのスポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動などを行う社会教育活動（5名以上の団体）を対象とした保険です。

◇対象となる事故

団体活動中、往復中。（自動車事故による賠償責任は対象外）

◇加入受付期間

平成24年3月1日～翌年3月30日まで

◇保険期間

平成24年4月1日～翌年3月31日まで

※年度途中の申込みは加入手続き完了の翌日から平成25年3月31日までです。

◇掛金

一人年額800円～（年齢・活動内容により異なります）
加入依頼書は市町村教育委

員会にあります。

問 スポーツ安全協会青森県支部

TEL 017-782-6984

入所児童募集！

平成24年度保育所新規入所児童を募集します。

2月29日までに役場住民グループで申し込んでください。
※なお、継続入所については保育園を通じて別途通知します。

問 住民グループ

TEL 78-2111

休日相談所の開設について

このたび全国の法務局において、平日の開庁時間では直接窓口に来られない地域住民の皆様のご相談に応じるため、次のとおり相談所を開設します。

「全国一斉！」

法務局休日相談所

◇日時

2月12日（日）
午前10時～午後4時

◇場所

八戸市根城9丁目13-9
青森地方法務局八戸支局地下会議室

◇相談方法 面接方式

◇相談内容

土地の境界争い、遺産相続、戸籍の取扱い、家賃等の供託・借家、遺言、近所等のトラブル、セクシャルハラメント、子どもの体罰問題など

◇相談担当者

司法書士・土地家屋調査士・人権擁護委員・法務局職員
青森地方法務局八戸支局 総務課

TEL 0178-24-3351

電気火災を防ぐ

◇電気器具等の安全使用対策

テーパータップの容量を超えて電気器具を接続すると、発熱して出火する場合があります。そのため、タコ足配線はしない。また、電気コードを束ねて使用しない。

◇トラッキング（ほこりなどで電気伝導路を徐々に形成する現象）での発熱による

出火を防ぐため、差し込みプラグは定期的に掃除をし、ほこりをためない。

◇電気コード内の配線の一部が断線していると、発熱して出火する場合があります。傷んだ電気コードは使用しない。

◇劣化、取扱い不良などでの発熱による出火を防ぐため、使用中の電気器具が急に止まったりして異状が見られた場合は使用を中止する。

問 五戸消防署西分遣所

TEL 78-2119

要介護認定者でも障害者控除がうけられます

介護保険係では、確定申告の時期に際し、所得税・住民税の控除をうけることができ、障害者控除対象者認定書を交付します。

障害者控除をうけるためには、認定書が必要となりますので早めに申請をしましょう。くわしくは下記のとおりですので、必要な方は役場厚生グループ（総合福祉センター内）で申請手続きをしてください。

◇対象者

平成23年12月31日現在、介護保険で要介護1～5に認定されていて、障害者手帳の交付を受けていない方。

◇申請窓口

役場厚生グループ（総合福祉センター内）

◇申請に必要な物

・介護保険被保険者証（オレンジ色） 印鑑

◇申請受付期間

平成24年2月10日（金）～平成24年3月15日（木）

◇認定方法

必要に応じて村職員が個別に実態調査を行い、それに基づいて認定します。

※個別に実態調査を行うため、認定結果通知までに1週間～2週間かかります。

問 厚生グループ

TEL 61-7555

移転しました

消防本部及び八戸消防署は12月26日に新庁舎へ移転しました。ただし、指令情報課については、平成24年3月下旬まで、旧庁舎で業務を行います。

【新庁舎】〒031-0011

八戸市大字田向字松ヶ崎

7-8 (市民病院近く)

※電話番号は各部署とも変わ
りません。

消防本部管理課

TEL 44-2132

さくら荘介護予防教室

日時

2月25日(土)

午後1時30分～3時30分

場所

さくら荘

◆テーマ『今から始めよう活
き生き健康生活Part5』

・口から食べることは、長生
きの秘訣の一つ!!

たかはしデンタルクリニッ
ク院長高橋俊介先生

・よく噛むためにお口の体
操!!

歯科衛生士長濱久子氏

・よく噛むことは認知症予
防!!

五戸町介護保険課地域包括
支援センター職員

※介護予防教室終了後、希望
があれば介護の相談・施設
見学に応じます。

◇対象者 五戸町一般町民・
新郷村一般村民その他関心
のある方々

◇日時 2月10日(金)

午後1時30分～4時

◇場所 八戸グランドホテル2階
グランドホール

◇参加料 無料

◇内容 北野大氏講演、プラズマ等
の実演・実験、放射線利用
技術商品の展示等

◇申請 県ITER(イーター)支援室
TEL 017-734-9725

農業委員会委員選挙人
名簿の縦覧について

平成24年1月1日現在で調
製された新郷村農業委員会
員選挙人名簿を、次のとおり
縦覧に供します。

◇縦覧期間 平成24年2月23日(木)から
3月8日(木)まで(15日間)

◇縦覧場所 新郷村選挙管理委員会室

◇異議の申し出 当該選挙人名簿に脱漏また
は誤載があると認めるとき
は縦覧期間内に、文書で選
挙管理委員会に異議を申し
出ることが出来ます。

◇選挙管理委員会
TEL 78-2111

く考えよう未来の
エネルギー

◇日時 2月10日(金)

午後1時30分～4時

◇場所 八戸グランドホテル2階
グランドホール

◇参加料 無料

◇内容 北野大氏講演、プラズマ等
の実演・実験、放射線利用
技術商品の展示等

◇申請 県ITER(イーター)支援室
TEL 017-734-9725

子ども商品券の
使用期限について

新郷村商店活性化子ども商
品券の期限が平成24年2月28
日までとなっております。

期限が過ぎますと無効とな
りますので、早めに使用しま
しょう。

◇商工観光グループ
TEL 78-2025

1学期(4月入学)の学生を
募集中です。

放送大学はテレビ等の放送
を利用して授業を行う通信制
の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・
文学・自然科学など、幅広い
分野を学べます。

出願期間は2月29日まで。
資料を無料で差し上げてい
ます。

◇八戸サテライトスペース
TEL 70-1663

文芸コーナー

新郷俳句会

それなりに良きに悪しきに
年の暮れ 工藤 陽一

ふりむけば昭和も遠し
年惜しむ 長峯 ユリ

前向きに生きたき吾に実南天
鹿島とわ 鹿島とわ

雪しまきフロントガラスを
たたきつけ 小坂 良子

読めぬ字を辞書を片手に
師走かな 戸来 れい子

空澄みて片割れ月の青きかな
福士 香芽子

暮ちかしおきあがりこぼし
ころがして 高根 リサ

冬の朝子等たくましく登校す
福山 康子

年の瀬や眠れぬ夜の雨の音
鹿島 恵美子

恙無く過ぎる一日や年惜しむ
村上 てる

惜年というもおかしき
金沢 凡

八十路かな
金沢 凡

むらのガイド

2月

平成24年 **如月** きさらぎ February

誕生石 **アメジスト(紫水晶)**
— 誠実・心の平和 —

人の動き

男 1,436人 (-4人)
女 1,528人 (-2人)
計 2,964人 (-6人)
世帯数953世帯 (-2世帯)
(平成23年12月31日現在)

二十歳になったら 国民年金

日本年金機構

燃えるごみ収集日 新郷村全域 月曜日・木曜日 (祭日も収集します)
家庭ごみは収集日の朝に出して下さい。生ごみの水切りにご協力をごみの減量とリサイクルに取り組みましょう

予防接種相談日 毎週月曜日 正午～午後5時まで TEL 61-7555

2012年2月

日	曜	行事等	備考
2	木	特定健診(～4日)	
3	金	資源ごみ(ペットボトル等2品目)収集日 豆まき 健診結果説明会	
6	月	新郷温泉館休館日	
8	水	住民税申告納税相談(～3月15日) 子ども手当支給	
9	木	特定健診(～10日)	
10	金	資源ごみ(缶・新聞等5品目)収集日 第2回高脂血症予防教室	総合福祉センター
11	土	●建国記念の日	
12	日	全国一斉!法務局休日相談所開設日	
13	月	新郷温泉館休館日 行政相談	
14	火	第1回骨粗しょう症予防教室	総合福祉センター
16	木	特定健診(～18日)	
17	金	資源ごみ(ビン・ペットボトル等2品目)収集日 粗大ごみ収集日 3才・4才児健診 人権相談日	美郷館
20	月	新郷温泉館休館日	
23	木	特定健診(～25日) 貧血予防教室	総合福祉センター
24	金	燃えないごみ収集日	
26	日	新郷カップビニールバレーボール大会	
27	月	新郷温泉館休館日 母と子の栄養教室	

= 高品質農産物の安定生産のため =

有機の里づくり

を推進しよう

良質堆肥で収入UP!!

有機資源センター新郷

平成21年度あおりり推せゆう肥品評会

優秀賞受賞



問い合わせ先 TEL 78-3555

営業時間 午前9時～午後4時

(休日: 毎週月曜日、年末年始)

こんにちは! 赤ちゃんで～す

にし やま み く
西山 美空ちゃん

H22・8・14生

(地区) 西越

(パパ) 和幸

(ママ) 明子

パパとママのねがい

たくさん食べて たくさん寝て、元気いっぱいになってね。



こばやし なと
小林 虹翔くん(さくら組)

クリスマスの日。お家にサンタクロースが来たところ。お空に星がキラキラしていたと言って、上手に星を描くことができました。サンタさんのお顔も優しくかわいく描けました。



さとう なな
佐藤 那奈さん(うめ組)

お正月にママとパパと一緒に家でうさぎのおもちゃで遊びました。テレビも見ました。おもちゃもいっぱい食べました。とっても楽しかったです。



ぼくとわたしの絵

216 しんごう保育園